



あなたと議会を結ぶ

# 議会だより

●発行：鹿児島県知名町議会  
 ●編集：議会広報委員会  
 ●発行日：令和3年4月23日  
 ●〒891-9295  
 鹿児島県大島郡知名町知名307  
 TEL 0997-93-3119

### 実証実験の候補エリア

参考：桜島と屋島の概要	参考：知名町の概要
所在地 鹿児島県（奄美群島）	所在地 鹿児島県大島郡知名町
座標 北緯27度22分00秒 東経128度34分00秒	面積 53.30km <sup>2</sup>
面積 93.65km <sup>2</sup>	人口 6014人（2019年1月）
海岸線長 50 km	

Okinoerabu Island  
沖永良部島

実証実験エリア：知名地区  
 小学校、公民館、図書館  
 地域包括支援センター

産業クラスター拠点施設「エラブココ」  
 （おきのえらぶ島観光協会）

地域マイクログリッドの  
 防災モデル拠点  
 〈Safety & Security〉  
 安全・安心

地産地消エネルギーと  
 低炭素モビリティの  
 利活用モデル拠点  
 〈Energy〉 省エネルギー  
 〈Mobility〉 交通

## 沖永良部スマートシティ事業

### 実証実験の実施概念図

6.5kWクラス  
ダウンウィンド型風車

実験システム設置例  
おきのえらぶ島観光協会

海側の敷地に設置  
国内製パワコン  
電力管理システム  
(データ)

V2H  
(Vehicle to Home)

1kWhクラス モバイルバッテリー

EV自動車

風力発電の電気をモバイルバッテリーへ

- ✓ 郵便局や公用の電動2輪活用
- ✓ 地元 or 観光用モビリティ提供
- ✓ 地域の充電ステーション
- ✓ 停電時の非常用電源確保

低炭素エネルギーを活用



フローラルパークに設置されたダウンウィンド型風車



# ゼロカーボンシティ元年

## エネルギー自給型低炭素社会へ実証始まる

### 主な内容

- ◆ 第1回定例会あらまし・令和3年度当初予算 ..... 2
- ◆ 特別会計・一般質問 ..... 3～14
- ◆ 令和3年度当初予算審査特別委員会・第1回定例会で審議された案件 ..... 15
- ◆ 議会の動き／議会勉強会／編集後記 ..... 16



# 令和3年第1回(3月)定例会

令和3年第1回定例会は3月9日(15日)までの日程で開かれました。今定例会では、今井力夫町長の令和3年度施政方針表明があり、町政全般に対する一般質問に改選後最多の11名の議員が登壇し、新型コロナウイルス感染症関連、子育て支援、農業振興、道路政策、文化財活用等について活発な議論が交わされました。

議案審議では令和2年度一般会計補正予算(第7号)2億1,204万9千円追加で総額74億6,300万7千円を含む、7特別会計補正予算を原案可決し、単独議案では、知名町議会議員及び知名町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定他16議案を原案可決、工事請負変更契約(令和2年度下平川小学校屋内運動場大規模改造工事)を可決、工事請負契約(令和2年度知名C団地D棟新築工事)を可決しました。

また、令和3年度当初予算については、一般会計総額70億5,167万8千円、前年比18.8パーセント増他、8特別会計及び水道事業を原案可決しました。

## 令和3年度当初予算

一般会計・特別会計・水道事業会計合わせて

# 総額97億936万7千円

## 令和3年度 一般会計当初予算

(単位：千円)

歳 入				歳 出			
科目名称	本年度	前年度	比較	科目名称	本年度	前年度	比較
町 税	513,629	488,420	25,209	議 会 費	88,293	89,079	△ 786
分担金及び負担金	52,524	58,656	△ 6,132	総 務 費	2,142,942	811,064	1,331,878
使用料及び手数料	68,820	83,265	△ 14,445	民 生 費	1,574,516	1,400,682	173,834
財 産 収 入	51,523	52,117	△ 594	衛 生 費	331,258	288,552	42,706
寄 附 金	40,061	30,061	10,000	農林水産業費	834,692	782,660	52,032
繰 入 金	384,926	265,358	119,568	商 工 費	58,607	132,336	△ 73,729
繰 越 金	20,000	20,000	0	土 木 費	411,541	565,597	△ 154,056
諸 収 入	44,008	27,763	16,245	消 防 費	185,167	212,361	△ 27,194
◎自主財源計	1,175,491	1,025,640	149,851	教 育 費	470,224	651,327	△ 181,103
地 方 譲 与 税	48,961	54,093	△ 5,132	災 害 復 旧 費	97	108	△ 11
利子割交付金	545	606	△ 61	公 債 費	944,335	991,734	△ 47,399
配当割交付金	663	737	△ 74	予 備 費	10,000	10,000	0
株式等譲渡所得割交付金	423	471	△ 48	諸 支 出 金	0	0	0
法 人 事 業 税 交 付 金	3,280	9,163	△ 5,883	歳 出 合 計	7,051,672	5,935,500	1,116,172
地方消費税交付金	94,402	104,983	△ 10,581				
環境性能割交付金	3,758	4,176	△ 418				
国有提供施設等所在市町村助成交付金	22,396	21,944	452				
地方特例交付金	2,550	1,998	552				
地方交付税	2,909,000	2,923,000	△ 14,000				
交通安全対策特別交付金	676	710	△ 34				
国庫支出金	466,610	449,116	17,494				
県 支 出 金	531,572	567,302	△ 35,730				
町 債	1,791,345	771,561	1,019,784				
◎依存財源計	5,876,181	4,909,860	966,321				
歳入合計	7,051,672	5,935,500	1,116,172				

令和3年度一般会計当初予算総額は70億5,167万2千円で前年度比11億1,617万2千円増の18.8パーセントの伸びとなっております。増の主な要因は庁舎建設事業費(13億617万7千円)によるものです。



# 令和3年度 特別会計・水道事業会計の当初予算

(単位：千円)

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較
国民健康保険特別会計	1,098,621	979,535	119,086
介護保険特別会計	838,877	808,603	30,274
後期高齢者医療特別会計	86,741	79,285	7,456
奨学資金特別会計	20,276	17,750	2,526
下水道事業特別会計	166,636	144,729	21,907
農業集落排水事業特別会計	191,592	191,966	△ 374
合併処理浄化槽事業特別会計	26,667	27,143	△ 476
土地改良事業換地清算特別会計	45,498	41,605	3,893
水道事業会計	182,787	186,657	△ 3,870
合 計	2,657,695	2,477,273	180,422



## 一般質問

### 11名の議員が町政を問う

一般質問は、行財政全般にわたる政策論議の場であり、より良い町政を目指して町政の各方面にわたって一般質問が行われました。

4ページからの掲載の内容は、各質問者が執筆した主な項目についての質問と答弁の要旨であり、文責は質問者にあります。(質問順に掲載)

#### 川畑 光男 議員

- 1 町道整備、学校周辺、安全対策について
- 2 子育て支援について
- 3 沖永良部島観光のPRについて
- 4 相続未登記農地の貸出制度について
- 5 町民体育館の補修工事について

#### 外山 利章 議員

- 1 地域循環共生圏の構築について
- 2 農業振興の基本方針と振興計画の策定について

#### 西 文男 議員

- 1 新型コロナウイルス対策について
- 2 子育て支援について

#### 今井 吉男 議員

- 1 今井町長の次期町長選挙への出馬について
- 2 新型コロナウイルス感染症関連について
- 3 「えらぶ特産品加工場」の運営について
- 4 「地域おこし協力隊」の活動について

#### 奥山 雅貴 議員

- 1 町長の掲げた政策について
- 2 新型コロナウイルス関連について
- 3 株主優待について
- 4 マイナンバーカードについて
- 5 ゼロカーボン構想について

#### 窪田 仁 議員

- 1 農業振興について
- 2 換地清算事務の進捗状況について
- 3 文化財や史跡の観光資源活用について
- 4 道路の整備・補修について

#### 宗村 勝 議員

- 1 下平川小学校の雨漏りの改修を町保有の未利用資産の処分案について
- 2 サトウキビ栽培での集落営農した場合の補助金適用を
- 3 町に納付する公金等の支払いをカード等の決済にできないか
- 4

#### 福川 勝久 議員

- 1 通学路について
- 2 広報について
- 3 ふるさと納税について

#### 新山 直樹 議員

- 1 国土強靱化計画について
- 2 農道について
- 3 町道について
- 4 施設管理について

#### 根釜 昭一郎 議員

- 1 新型コロナウイルス予防接種及び課題について
- 2 移住・定住促進について

#### 城村 誠 議員

- 1 第3次補正予算地方創生臨時交付金の活用は
- 2 「地方創生「地域活性化」に対する町の考え方について
- 3 コロナ禍後の町の活性化にむけて

# マイナンバーカードの普及率は

## 町長／県内43市町村で10位の普及率で29%



奥山雅貴議員

**問** マイナンバーカードの普及率は、県内でも上位の数値だと新聞で知りました。マイナポイントに関して調べてみましたが、ポイントが貰える、使えるのは分かりましたが、全ての買い物でもポイントが貰えるのか、使えるのか、把握できずにいます。私以外にもまだ分からない方達のために分かり易く説明をお願いします。

**答** 町長 本町のマイナンバーカードの普及率については、2月21日現在、交付の準備が済んでいる数が、1802枚、受取を済ませている数が、1692枚で、県内10位

に位置しています。

**答** 町民課長 町民課にて詳しく説明します。(又は動画配信サイトをみてください)

**問** 町長は、就任4年目に入りました。残りの任期にかけられる政策案は。また、3年前に掲げたマニフェストの成果はどのくらい達成しているか。

**答** 町長 自分で評価することはできないが、道半ばです。

**問** 人口減少のストッパーも掲げていましたが、少子化の原因は進学や就職で島を離れ帰ってこない。また、島にはない

職業や技術に触れ、帰りたくても島にはその技術がない。技術が生かせるのか、いろんな不安と問題があると思えます。また、1ターナー者に対しても教育、職業、医療、交通などの不安があると思えます。これらの解決策としての町の施策を伺いたい。

**答** 町長 島に暮らすということとは、すべて都会と同じような暮らしができるわけがありません。都会で新しい技術や知識に触れた若者が島に帰ってきて起業ができる環境を整えることも必要だと思っております。Uターナー、Iターナー者にしても離島がゆえの不安はあると思いますが、物質的な豊かさから転換した物の見方を求める方々が、島暮らしを求めているということもありますので、島の良さを保ちながら必要な環境整備を進めて参ります。

**問** 新型コロナウイルス関連について。本町の感染者数が増えた時の対応策は。また、最悪時の重症者、死者が出た時の各機関との連携は取れるのか。

**答** 町長 クラスターが発生した際は、県や厚生労働省のクラスター班の指導のもと対応が行われますが、迅速に対処

できるような体制確保に努めます。また、重傷者、死者が発生した際も県の指導に基づき医療機関や消防署等と連携を取りながら対応を行って参ります。

**問** 株主優待について特典と使用内容をお聞きしたい。

**答** 町長 JACを160株保有しており、特典として、当町に年間72枚(36往復分)の優待券が配布されます。主な使用内容は、島の専門家等を講師として招聘する際に旅費を抑える目的で活用しています。

**問** 風力発電を計画されていますが、一部では「なんてまた?」と疑問が上がっています。再度説明をされてみたらどうか。

**答** 町長 あくまでも実証実験のため、令和3年度末までの事業計画が終了した段階で正式に導入するかどうかの決定を行う所存でございます。



実証実験の風車 (フローラルパーク)

今井吉男  
議員



# 次期町長選挙への出馬は

## 町長／次期町長選挙に立候補する

**問** 町長の任期は12月20日で満了となるが、次期町長選挙に出馬する意志はあるのか。

**答** 町長二期目に仕掛けた施策のほとんどが、改善中や道半ばであり、「町民が主役、子や孫が誇れる潤いと活力ある町づくり」の実現に向け、次期町長選挙に立候補する。

**問** 新型コロナウイルスワクチンの本町での接種開始時期と対象者は。

**答** 町長二期本町での開始時期は、現在のところ医療従事者が3月中旬から下旬を予定している。次に満65歳以上の高齢者、最後にそれ以外の者の順でのワクチン接種となる。

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響で飲食業をはじめ、商業や観光業等の経営が悪化、国・県や町の支援策に関する情報を的確に町民に発信し、支援金が確実に受け取れる体制は出来ているのか。

**答** 町長二期のホームページや広報に掲載し、周知を行っており、またコロナ相談窓口や商工会等でも申請の協力をしたところ、支援策については、国、県、町とそれぞれ支援策を講じている。また農業関連者等への説明を行う。

**問** 新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大、失業者が増加している。農業の魅力発信を全国的に行って、Uターン・Iターン者の受け入れ体制の構築はできないか。

**答** 町長二期コロナウイルス感染拡大に伴う雇用情勢の悪化による新たな就業先として、農業への受け入れ体制の構築は一朝一夕に図ることはできない。

**問** 「えらぶ特産品加工場」は、平成25年度の運営開始以降、赤字で町の財政を圧迫しているが、打開策は。

(単位：円)

年度	H25	H26	H27	H28
運営費	19,446,410	19,773,643	17,607,920	22,223,584
桑茶販売額	4,225,000	4,616,190	9,297,430	12,000,290
収支	-15,221,410	-15,157,453	-8,310,490	-10,223,294
年度	H29	H30	R1	合計
運営費	16,268,360	17,766,512	20,159,044	133,245,473
桑茶販売額	10,273,567	10,966,410	12,849,282	64,228,169
収支	-5,994,793	-6,800,102	-7,309,762	-69,017,304

**答** 町長二期道な営業活動を行い桑茶の販売量は増加している。また、今年度より、加工量の調整と加工場運営の経費削減に取り組んでいる。



えらぶ特産品加工場

**問** 「えらぶ特産品加工場」の稼働率が低いので、施設の有効活用の一環として、施設のゴージャスやバレイシヨ等、新品目の加工に利用する考えはないか。

**答** 町長二期新規品目の加工については、桑同様に販路の確保が第一であり、また、加工品目の変更には、現在の機械はシマ桑専用の設定となっているので機器対応が課題。



ゴーヤ等の加工は



島桑の収穫状況

**問** 「地域おこし協力隊」は、現在、何名町で採用しているのか。また、来年度の採用計画は。

**答** 町長二期現在、企画振興課付け2名と、学校教育課付け2名の4名を採用している。現在のところ来年度の新規採用予定はない。

**問** 「地域おこし協力隊」の活動実態が見えにくいので、活動状況を「広報ちな」等に掲載すべきでは。

**答** 町長二期これまでも定期的に「広報ちな」に掲載しており、また、Facebookにて協力隊ページを作成しています。今後も情報発信を積極的に行っていきます。

# ワクチン接種に対する体制づくりは

## 町長／保健福祉課を中心に体制を整えている



西 文男 議員



感染予防のチラシ

**答** 町長 日本ではフリーザー社のワクチンのみが承認されています。そのほか、フリーザー社が専用フリーザーに設置される予定です。

**問** 町長 感染予防のためのチラシ配布や広報などでの周知、町のホームページでの情報発信を行っています。また、各事業やイベント開催時には消毒液の設置やマスク着用の呼びかけ、3密の回避などを行っています。

**問** 町の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策はどのように行われているか。又、町民への予防策の周知方法はどのようなか。

**答** 町長 現在、保健福祉課を中心に体制を整えています。県や国からの情報がメールで頻繁に送られてくる現状です。国や県主催の研修にオンラインで参加し情報を収集しています。

**問** 役場内のワクチン接種に対する体制作りはどのようなものか。又、県との情報交換はどのようにおこなっているのか。

**問** 町民へのワクチン接種についての優先順位は決めているのか。又、接種する場所はどうなっているか。

**答** 町長 優先順位については、今井議員の答弁と同じになります。接種場所については、現在沖永良部医師会や沖永良部徳洲会病院と協議中ですが、高齢者や基礎疾患を有する方の接種については、医療機関での個別接種を軸に調整しているところです。

**問** 日本では米製薬会社のフリーザー社及び英製薬会社のアストラゼネカ社のワクチンの製造・販売承認を厚生労働省へ申請したと発表しているが、町民へのワクチン接種はどの会社のワクチン接種か、又、時期等について具体的に県等から示されているか。

**答** 町長 日本ではフリーザー社のワクチンのみが承認されています。そのほか、フリーザー社が専用フリーザーに設置される予定です。

**問** 国の第3次補正予算が決定したと思うが、知名町への交付額はどの位か、又町民全体について予算配分はどのようなか。

**答** 町長 国の令和2年度第3次補正予算の成立により、新たに当町に示された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和3年2月2日内示）の交付限度額は、1億1,959万円となっています。その全額を国において繰越し、当町においては令和3年度の事業予算として活用いたします。一部3千265万円を令和3年度一般会計当初予算に既に計上しておりますが、これまで同様、感染拡大の防止に努めつつ、新型コロナウイルス感染症の地域経済や住民生活への影響等を把握しながら、必要な施策、支援について、補正予算により対応してまいります。

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響による町内商工会の観光関連産業を中心とした、特に売り上げ減少が著しい飲食業等への町独自の支援対策は構築できないか。

**答** 町長 令和2年度において、新型コロナウイルス感染症に対する町施策として観光業・飲食業等へは予約延期及びキャンセル協力金、がんばる知名町応援券、事業者等事業継続支援金、町宿泊施設利用促進事業助成金の施策を実施し、商工会ではGO TO Eat 食事券の販売をしました。その中で、令和3年2月5日に商工会主催で開催された「町議会議員と語る会」において飲食業が対前年比40%以上の売上減少があるとのアンケート結果が出ておりますが、これまで町施策等で実施した事業のアンケートが集計中であること、商店独自で来島2週間以内の来店を控えてもらっていることや、申告による正確な売上減少が判明いたしますので、その結果を交え、効果のある独自支援策を検討したいと思っております。なお、商工会では「経営発達支援事業」を活用した観光客向けのオリジナルカードを作成し、商店街に足を運んでもらうための施策展開を実施しています。



役場に導入された専用フリーザー

外山利章議員



# 地域の活力が最大限に発揮される「地域循環共生圏」の構築を

## 町長／「子や孫に誇れるまちづくり」のため、導入を検討

### 地域循環共生圏の構築について

**問** カーボンゼロシティの実現に向けた環境ビジョンの策定は。

**答** 町長は2021年度に中長期的な環境ビジョンの策定を検討している。その上で具体的な事業内容や実施時期を明確にしていきたい。

**問** 環境施策に取り組む意義を理解してもらうことが施策実現の大きなポイントだと考えるが、どのような取り組みを行うのか。

**答** 企画振興課長は住民説明会や地域における環境普及啓発活動に加え、自分事として考えられるような体験型のイベントやワークショップなども行いたいと考えています。

**問** 学校においても社会的責務、公共性についての理解を深める教育プログラムを行うべきだと考えるが。

**答** 教育長は学校教育においても環境教育を充実させたいと考えており、次年度、補助事業の活用を予定しております。

**問** 地域循環共生圏の実現には多くの課が関与することを考えると全庁的なチームで対応すべきと考えるが、どのように取り組むのか。

**答** 町長はこれまで総合振興計画など町の施策において、各課が果たすべき役割を考える様申し伝えてあります。質問の点については政策室のような方向性について検討する場の設置も必要かと考えています。

**問** 普及の点からも計画策定の段階から町民の参画が必要

**答** 企画振興課長は協議会の形は今後検討するが、同じ認識を進めるためにもぜひ町民にも参加して頂きたい。

**問** カーボンゼロシティ、地域循環共生圏の離島モデルであり、その実現に向け



地域循環共生圏

ダーシップを持って取り組んで頂きたいがその決意は。

**答** 町長は本町での成功は離島、僻地におけるモデルとなりうるものであり、環境省はじめ各省庁の積極的なバックアップはその点を期待しているものだと承知しております。これからの21世紀の町づくりに向け、町民と共に、日本の先進地となるよう自覚をもって取り組んでいきたいと思っております。

### 農業振興の方向性と振興計画の策定について

**問** 本町における農業の位置づけと振興の基本方針は。

**答** 町長は本町にとって農業の活性化なくして本町の発展はあり得ない。今後は複合経営の更なる収益性向上とさらに収益性の高い作物、品種への研究等進めながら農業経営の発展を図って参りたい。

**問** 将来を見据えた中長期ビジョンの策定に早急に取り組むべきでは。

**答** 町長は必要性を強く感じている。計画作成においては農家の生の声や想いを如実に反映しなければならぬと考えています。

川畑光男議員



# 中央通線、知名漁港間の改修計画は

## 町長／令和3年度から土地売買契約、建物補償を行い、令和5年度完了予定

**問** 田水団地く瀬利覚、黒貫線において、10cmく15cmぐらいの凹凸があり、工事後一部舗装されていない場所があり早急な舗装はできないか。

**答** 町長 町道瀬利覚・知名中央線は、県道から田水団地を通り黒貫大堂線を繋ぐ全長380mですが、その一部15m程度未舗装区間がありました。が、民家が数件あることから3月6日に工事が完了しました。

**問** 中央通線、南国石油前の通学路安全対策工事、知名漁港、奄美製菓からTマート間の改修計画について。



知名漁港～Tマート三差路道路改修は

**答** 町長 町道中央線ほか一路線改良工事は、令和元年度に

事業認定を受け、初年度に測量設計委託業務等を発注し、道路線形案が決定してから住民説明会・境界立ち合い等を行い、今年度は、建物補償調査業務を行いました。今後、令和3年度から、土地売買契約、建物補償等を行い、早ければ一部工事着手し、改良工事の完了予定は、令和5年度となっております。

**問** 高等学校入学準備金に対して沖永良部高等学校入学者だけでなく、島外高等学校入学者も対象にできないか。

**答** 町長 沖永良部高等学校の支援は、両町で取り組んで行かなければならないもので、もし隣町と一緒に沖永良部高等学校の活性化事業に取り組みむということになれば、現在、沖永良部高等学校入学生へ支給している分についてはその事業へ積み込むことも検討してもよいと考えています。子育て支援として、高等学校以上のお子様を持つ世帯の支援につきましては、その事業の進捗状況や、今後の町の方向性を見据えたうえで、検討して参りたいと存じます。

**問** 小米古里線で、芦清良、屋者間の畑の一部に観光に向けたひまわりなど花の植え付け計画はできないか。

**答** 町長 夏場に小米古里線沿いの畑に咲いているひまわりは、島の夏らしい景観を形成し、道行く人々の心を和ませているものと思います。そのひまわりは畑の所有者が人々を楽しませるとともに、自らの畑の緑肥としての活用や赤土流出防止の目的で植えていられると思います。自分たちの地域に観光に向けたひまわりや花を植え、町内外の方々に楽しんでいただくたいという思いで地域の方々からの具体的ななお話があれば、実施できるような検討いたします。



夏の島らしい景観

**問** 改正農業経営基盤強化促進法に伴い新設された、所有者不明の農地を利用しやすくする国の制度で、相続未登記農

地の利用促進のための制度を知名町でも活用してほしい。

**答** 町長 改正の内容としては、これまで農地の権利を有する全員を押し出し、その持ち分を有する過半数の同意が必要でしたが、法改正により、相続人の探索の範囲が登記名義人の配偶者と子に簡素化されるとともに、利用権の設定期間の上限も5年から20年に長期化されました。

これまで、貸し借りが困難であった相続未登記農地について、貸し借りが簡素化されましたので、今後、本制度も活用し担い手への農地の集積や遊休農地の発生防止、新規参入の促進を図って参りたいと考えております。

**問** 町民体育館の天井の爆裂が発生している。今後の補修計画は。

**答** 教育長 町民体育館は昭和61年12月に完成し、34年が経過しており、老朽化に併せて腐食もかなり進んでいる状況にあります。町民体育館の屋外天井の爆裂が発生し、コンクリートの破片が地面に落ちて危険な状態になっているので、安全対策を取り、3月議会補正予算可決後ただちに実施する。



# 子ども達の心に町の未来を託す種を 植え付けるべきでは

## 教育長／子ども達が島に誇りと自信が持てる教育を進めていく



城村 誠議員



商工会との意見交換会

**問** 島から巣立っていく子ども達の心に町の未来を託す種を植え付けるべきでは。

**答** 教育長 Ⅱ 子ども達が今後も島に誇りと自信が持てる教育を進めていくことは重要である。

**問** 飲食店は、売り上げが大幅に減少しているが、町独自の支援も必要と思われるが。

**答** 町長 Ⅱ 事業者を実施したアンケート調査が集計中であり、申告により正確な売り上げ減少が判明するので、結果を交え的確で効果のある独自支援策を検討したい。

**問** コロナ禍により自殺者が後を絶たない。特に女性が14%と大幅に増えている。早急な対策が求められるが。

**答** 町長 Ⅱ 平成30年度に地域自殺対策計画を策定し、ネットワーク強化に取り組んでおります。身近な人の変化に気づき、話に耳を傾け、見守り支える事が何より大切です。

**問** 町民の疲れ切った心に潤いを与えられるイベントこそ求められているのでは。

**答** 町長 Ⅱ 様々なイベントの多くが中止や縮小を余儀なくされました。主要イベントは例年通り開催される計画です。新規のものを含め、町民の期待に沿えるよう努めて参ります。



コロナ過の中で対策をとって開催した産業フェア

**問** 今は、非常事態であり、町民が今日の生活を明日も同じように繰り返す事が出来るようにする。それが知名町の最大の使命だと思いがどうか。

**答** 町長 Ⅱ 町民の生命、身体及び財産を守り、安心で安全に暮らせる平和な社会づくりは町の重要な責務です。悩み事、心配事が解消出来るよう丁寧に対応して参ります。

**問** 他所から何か持ってくれば成功するというものではない。余分な所に投資すれば、リスクが増えてしまうのでは。

**答** 町長 Ⅱ 他の成功事例を鵜呑みにせず、本町らしさを損なわないような施策が必要だと認識しています。基礎となる集落と対話しながら検討いたします。

**問** 国から日々求められる調査、照会事項等が町の行政執行を阻害している面はないか。

**答** 町長 Ⅱ 調査物が年々増え、複雑かつ煩雑化が進んでおります。職員の負担も増え、町活性化施策を考え議論する時間が減っているのが現状です。

**問** 国の政策や制度に追随するだけではなく、地域やその住民に向き合って真摯に対応してきた自治体が良い結果を出しているようだが。

**答** 町長 Ⅱ コンサルタント等の外部協力を得ながら、職員一人一人がその資質を高め、「子や孫に誇れるまちづくり」に努めて参ります。



地産地消

**問** 「もっと便利に」より、「もっと豊かな心を」に移行する時ではないか。

**答** 町長 Ⅱ 豊かさの価値が、便利さの追求である物質的なものから、美しい生活へと繋がる精神的なものや、ライフスタイルの立ち位置を変えるような活動を今後検討して参ります。

# 「現在、飲食業や社交業を利用する際に制限を求めているのか？」



根釜昭一郎議員

町長／現在、本町ではそのような制限は求めています



医療従事者へのワクチン接種始まる

**問** 新型コロナウイルス予防接種及び課題について

①ワクチン接種の時期は。

②個別接種か集団接種か。

**答** ①につきましては今井議員、②につきましては西議員の答弁をご参照ください。

**問** ワクチン接種の際には、予約・受付・問診・接種済登録など煩雑な事務作業及び接種の可否を判断する医師、接種をする看護師、経過観察をする人等、一定のマンパワーが必要になると思います。どのような体制で予定しているのか。

**答** 町長 個別接種で行う場合は、各医療機関のスタッフが従事することになります。集団接種になった場合は、保健福祉課だけでなく、役場全体で従事し、医師や看護師などについては医療機関の協力をいただくこととなります。

また、在宅の看護師の協力も必要になるかと想定しています。

**答** 保健福祉課長 新型コロナウイルスお問い合わせコールセンターを保健センター内に設置予定しています。

**問** 現在、飲食業や社交業を利用する際に制限を求めているのか。

**答** 町長 現在、本町ではそのような制限は求めておりません。

**問** 歓送迎会に関して制限を求めているのか。

**答** 総務課長 国の基準に沿った節度ある利用と不要不急の感染地域への渡航は控えるように。

**答** 教育長 教育委員会からの指示は出していませんが、各学校からPTAとの協議の上、恒例の教職員送別会及び教員間での食事会等は行わない旨の報告は受けている。

提言……「自助・共助・公助」という言葉がありますが、節度ある利用、共助で飲食業・社交業を支援しましょう。

**問** ワクチン接種後は、新型コロナウイルス警戒レベル等の見直しがあるのか。

**答** 町長 ワクチン接種が始まったからといって、感染予防策を取らないでいいことにはなりません。日本全体で集団免疫が得られるまでは、現在の状況が継続されるものと考えられます。

**問** 地方創生に始まり、ポストコロナでの地方回帰と、国の政策はより一層、地方に目を向けた政策を打ち出してきている、移住・定住促進への課題は。

**答** 町長 地域における担い手の減少が顕著となっており、移住・定住者の確保が必要となってきました。しかしながら、住宅の確保が厳しく移住に繋がらないケースも見受けられます。そのようなことから、今年度は空き家活用事業を展開し、空き家と居住希望者をマッチングさせることにより、空き家の改修補助を行っています。また、令和3年度は南北広域連携関係人口創出事業において、空き家等の対策を含めた調査、関係人口の創出を目指しております。

**問** 本町は農業立町を謳っています。農業の継続、担い手育成の観点からの移住・定住施策（体制づくり）は考えていないのか。

**答** 町長 他地域からの受け入れについては、農地や機械の確保のみならず、住居、教育、医療などの年齢層に合わせた対応が不可欠であります。本町においては65歳以上の農業経営者が60%以上を占めており、将来の農業従事者の確保を危惧いたしております。農業の活性化と担い手確保は切っても切れない施策であります。外山議員の農業の中長期ビジョン作成とも重なるとも考えますので、ビジョンとして樹立されれば、受け入れ体制の整備について整えていきたい。



沖永良部で就農希望の若者たち

新山直樹議員



# きょうじんか 国土強靱化計画について

## 町長／3月中には知名町地域強靱化計画を策定します

**問** 防災、減災、国土強靱化のための5か年加速化対策が閣議決定されているが、本町の国土強靱化計画の取り組み状況はどうなっているか。



**答** 町長 本町においても計画策定に向けて作業を進めており、3月中に知名町地域強靱化計画を策定し、平時から大規模災害に対する備えを行うことが重要であり、本町においても大規模災害から町民の生命、財産、公共施設の被害の最小化を図り、社会生活の機能が致命的障害にならないように取り組んでいきます。今後の事業導入においては、地域強靱化計画に記載されていることが補助金、交付金の申請要件となることから役場内で連携を図って参ります。

**問** 基盤整備地区外の農道で、未舗装のため農業機械等の通行に支障を来していると思われる箇所。そのような箇所の路面整備は。

**答** 町長 地区外の農道で路盤材の流出等で凸凹ができ通行に支障を来している箇所や町民から舗装要望のあった箇所については、耕地課で砂利やコーラル等で修繕を行っております。多面的機能支払交付金事業の認定地区であれば、各集落の水土里サークル活動でも農道補修を行っております。

**問** ハチマキ線、知名く徳時の区間及び、屋子母く大山火薬庫の区間の木々の伐採はできないか。

**答** 町長 当該区間の伐採については、年1回の定期的な伐採を行っております。しかし、伐採できる範囲は人力で届く範囲に限られているため、高所については、伐採が出来ていないのが現状です。今後は、建設有志会のボランティア作業などを活用し、高所の伐採も定期的に行うよう計画します。



高所の伐採を

**問** 中央通り線（南国スタンド～Tマート）の歩道設置工事は計画通りに進んでいるのか。

**答** 町長 令和3年度に工事用地買収と建物補償等を行いました。状況により一部工事着手等に係る可能性があります。計画では令和4、5年にかけて工事を実施し、事業完了を予定しています。



中央通り線（南国スタンド～Tマート）

**問** 中央通り線（林理容く役場十字路）の区間は、緑のカラー標示で対応していますが、児童や高齢者の歩行者等の安全確保のため歩道が必要だと思いが、歩道設置計画はあるのか。

**答** 町長 指摘の区間については、歩道設置の計画はございません。必要性は感じていますが費用対効果等、当区間の工事費に対する建物補償費等を勘案すると、財政的に大きな負担になると思われます。

**問** 町民体育館は、雨風や塩害などの影響で躯体の損傷がひどくなっていると思われる。爆裂補修、換気設備、室内の壁や窓の格子などの修繕計画はありませんか。

**答** 教育長 爆裂補修につきましては、3月議会補正予算に計上しています。可決されましたら早急に修繕工事を実施いたします。換気設備につきましては、令和3年度当初予算においては、国の補助金を活用して換気設備の設置工事を計上しました。当初予算が可決されましたら、新年度早々に工事に着手する予定にしております。館内の壁の損傷は、過去にも何度かありましたが、その都度補修を行っております。窓の格子については、ボールなどが直撃して破損したり、曲がったりしており、その都度応急処置を行っております。修繕計画につきましても他の状況も参考にしながら検討していきます。

# ふるさと納税寄付額増大対策は



福川勝久議員

## 町長／体験型の返礼品ができるように構築中



**問** ふるさと納税寄付額の増大を図るために、どのような方を考えていますか。

**答** 町長 Ⅱふるさと納税については、皆様にご協力いただき年々寄付額が増加しているところです。ふるさと納税を増やすために、掲載ポータルサイトの拡充を行い、パソコンやスマートフォンからアクセスできるポータルサイトにJALふるさと

納税を加え、入り口を広げ寄付者の増加を図りました。現在、楽天、ふるさとチョイスを含め3つのサイトからアクセスできますが、更に体験型の返礼品が出来るように構築中です。

**問** 通学路の街灯が少なく、明るさが確保出来ないため、設置箇所をもっと増やすべきではないか。

**答** 町長 Ⅱ防犯灯の設置につきましては、町民が安全で安心して暮らせるよう防犯の観点からも毎年予算を37万5千円計上して設置しています。

設置につきましては、毎年区長会を通じて各字からの要望を受け付けており、設置につきましては、町が、電気料金は各字で支払う事としております。ご質問の通学路の防犯灯の設置につきましては、児童生徒の下の校時の安全対策として大事だと考えますので、学校関

係者、字民と各字区長と協議をされて要望して頂ければと思います。

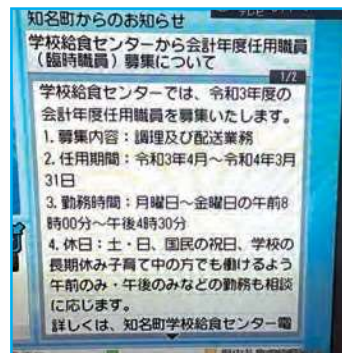


ソーラー街灯LEDの設置

**問** 知名町の情報発信の充実化を図るためにケーブルテレビの導入を検討してはどうか。

**答** 町長 Ⅱ確かに情報を発信するツールが多いことは良い場合もありますが、費用対効果を考えた場合に、ケーブルテレビの導入はデメリットが多すぎるといえる点がございます。具体的な試算は出来ませんが、ケーブルテレビを導入する場合には、設備の構築等において、現在のインターネット設備の引き直しが必要となることや、テレビ局の設置等にかかるコスト等、莫大な予算が必要となってくる点が想定されます。そのため、行政の立場から申し上げますと、ケーブルテレビの導入は非常に厳しいと言えます。しかしながら、議員のおっしゃるとおり、情報発信の充実化を図ることは重要なこ

と認識していただきますので、今後もより効果的な情報発信の手段を模索していきたいと考えています。



MBCテレビを活用した広報

**問** 知名町ホームページがとも使いにくく、検索してもその情報が載っていないことが多い。しっかりと情報の更新、サイトの運営、管理をしてほしい。

**答** 町長 Ⅱ議員の指摘のとおり、サイトの運営管理をしっかり行い、正しい情報の発信を行うことは行政として怠ってはならないことだと認識しております。各課にホームページの更新について周知するほか、毎年実施している職員向けのホームページ操作方法の研修においても、ページ探し易くするような工夫を盛り込んだ形で実施し、適切な行政サービスを展開していけるように努めたいと思っております。

# 下平川小学校の玄関ホールの雨漏り対策は

## 教育長／天井内部のひび割れ箇所の補修を行う



宗村  
勝議員



下平川小学校玄関ホールの抜本的な雨漏れ対策を

**問** 下平川小学校の玄関ホールは、雨天日に雨漏りがひどく、職員や児童たちにとって不便な思いを強いられています。早期の対処を望む。

**答** 教育長 下平川小学校の玄関ホールの雨漏りについては、雨漏り箇所と想定される屋上の打継箇所と劣化と外壁にクラックシーリング材での補修を行いました。依然雨漏りが続いている状況となっております。そのため、補修策として天井内部のひび割れ箇所の補修を行い、雨水の侵入を防ぐ工法で対処する予定と



しては、雨漏り箇所を調査し、雨漏り原因箇所と想定される屋上の打継箇所と劣化と外壁にクラックシーリング材での補修を行いました。依然雨漏りが続いている状況となっております。そのため、補修策として天井内部のひび割れ箇所の補修を行い、雨水の侵入を防ぐ工法で対処する予定と

**問** 町保有の資産（動産・不動産）で利用されていない資産が多数

来ています。また、補修時期については、児童が不在となる3月22日以降の年度内に実施する予定としております。それまでは学校現場に不便を来しますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

**問** サトウキビを集落で栽培した場合、交付金が支払われないと聞いています。法人化されている集落に交付金を適用して集落のコミュニティや財源の確保に役立てないか。

**答** 町長 甘味資源作物交付金については、交付業務を行う独立行政法人農畜産振興機構に確認したところ、法人が新たに要件審査申請書を提出する場合は、当該法人が農業経営を営むことができるか確認を行っているそうです。従って、農業経営を目的とした団体が、交付金の交付対象となりますので、集落単位での要件審査申請は難しいものと考えます。

**問** 町や関係機関に納付する支払いをクレジットカード等により利用できないか。キャッシュレス化により町民の労力負担軽減やポイント確保等に寄与することができないか。

**答** 町長 クレジットカードやペイペイでの決済については、今後、庁舎内に調査研究会を立ち上げ導入科目数（税金・水道料金等）を把握、関係課との導入に向けての意見調整や現状のシステムの対応可能調査、TRY-X（総合行政システム）の対応改修等の調査を行いながら検討したいと思っております。

**問** 町保有の資産の活用・処分については、平成31年策定の「知名町公共施設等個別施設計画」をもとに老朽化が進んだり活用が出来ない施設については、解体等を行いその跡地活用等を含めた検討を行う必要があると考えます。

**答** 町長 未利用となっている町保有の資産の活用・処分については、平成31年策定の「知名町公共施設等個別施設計画」をもとに老朽化が進んだり活用が出来ない施設については、解体等を行いその跡地活用等を含めた検討を行う必要があると考えます。



集落栽培による交付対象は

# 農業振興ハウス事業助成拡大は



窪田 仁 議員

## 町長／国県にプラスして80%を助成

**問** 農業振興について。

**答** 町長は少ない耕地面積2、060ha、農家数812人で農家平均2.5haとなつていゝる。土地利用型農業(98.7%)施設利用型農業(1.3%)では、農業生産性の向上と農家経営の安定は厳しい。高収益が見込める園芸作物(花き・野菜・果樹)の施設化を早急に図る必要が有ります。

**問** パイプハウス導入による要望調査はできているか。

**答** 町長は事業導入は、振興会や研修会に説明、諸要件をクリア出来る農家に提案している。

**問** パイプハウス原価計算は出てくるか。

**答** 町長は3社以上から見積もりを取り諸経費を加算し設計価格としている。

**問** 施設園芸(花き・野菜・果樹)の営農普及体制はどうか。

**答** 町長は部会を中心に研修会や個別指導による技術指導を行っている。

**問** 換地清算事務について。第三知名東部地区換地清算事務の進捗状況はどうか。

**答** 町長は今年の1月に減配分となつた133名の方へ支払の通知文を発送し、3月1日現在で117名の方に合計3千369万2千811円の支払で進捗率は91.7%です。

**問** 第四知名東部地区換地清算事務の進捗状況はどうか。

**答** 町長は相続人調査等は完了しているので、令和3年度には通知する予定です。

**問** 文化財や史跡の観光資源活用について。県指定文化財の中甫洞穴の評価と価値について。

**答** 教育長は中甫洞穴は、鍾乳洞の開口部に形成された縄文時代の遺跡で、最古の土器の爪型文土器が発見されるなど、奄美群島の考古学研究において極めて重要な遺跡。平成30年に県指定文化財となっている。

**問** 中甫洞穴の説明文と矢印での道案内はできないか。

**答** 教育長は町農林課の森林環境事業で今年度5箇所を設置予定しております。

**問** 町指定文化財の屋敷琉球式墳墓の評価と価値についてどうか。

**答** 教育長は屋根を持つ墓室と庭囲いで区画する墓庭でなる構造となつていて、伝承では、えらぶ世之主の四天王の1人屋敷マサバルの墓とされており、墓の構造や伝承的な価値から昭和41年に知名町史跡に指定されている。



**問** 道路整備・補修について。芦清良集落内の町道をアスファルト舗装できないか。

**答** 町長は町道周辺に民家が点在することから、優先度は高く来年度工事予定となっております。

**問** 下平川から芦清良へ行く町道のガードレールの補修はできないか。

**答** 町長は下平川から芦清良へ向かって左側のガードレール

ルが陥没して転落の恐れがあり、転落防止柵を今年度中に実施する。

**問** 下平川平川線の路面は、網目の亀裂、水たまり、レミフアルト補修痕が多く、又急カーブ、坂道と農家の交通量も多く危険。早急な対応はできないか。

**答** 町長は現在、町道整備に関する事業を改良工事2路線、舗装部分の打ち替え工事2路線を行つており、今後、他路線との整備計画との兼ね合い等を検討しながら、整備を進めたいと思います。



水たまり箇所の早期改修を

# 令和3年度当初予算審査特別委員会

本町財政は、財政力を示す各財政数値は、改善してきているものの、他市町村と比較すると依然として厳しい財政数値、財政状況となっています。このような中、子育て環境、教育環境の更なる充実を図るための経費や高齢化の進行等による扶助費等は、引き続き増加しています。

また、近年、町立小中学校の屋内運動場の新增改築や町営住宅、認定こども園、給食センター等の大型の普通建設事業を実施し、本年度は新庁舎建設を行うことから町債残高は令和3年度末で83億5,463万円を見込んでおり、依然として高い水準で推移しています。

今後も少子高齢化・社会保障費増加への対応、教育関係の充実、生活基盤・地域社会の維持など、必要不可欠な事柄への取り組みと新庁舎建設等公共施設の整備更新、長寿化等の維持管理の的確な実施を求められるため、非常に厳しい財政運営、管理が求められます。

このような状況を踏まえ、令和3年度当初予算編成に当たっては、令和元年度に作成された第6次知名町総合振興計画に基づき、ターゲットと手段、目標を明確にした上で、事務事業の効率化や見直しを図りながら、成果をより一層重視、意識した事業の予算編成となりました。

令和3年度当初予算審査に当たっては、「予算審査特別委員会」を設置して審査を行いました。新山直樹委員長、根釜昭一郎副委員長のもとで慎重な審議が行われ、委員長報告のとおり原案可決されました。

## 令和3年 第1回知名町議会定例会議決結果

議案番号	付 議 件 名	議決結果
議案第1号	令和2年度知名町一般会計補正予算(第7号)について	原案可決
議案第2号	令和2年度知名町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第3号	令和2年度知名町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第4号	令和2年度知名町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第5号	令和2年度知名町奨学資金特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第6号	令和2年度知名町下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第7号	令和2年度知名町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第8号	令和2年度知名町合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第9号	知名町議会議員及び知名町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	原案可決
議案第10号	固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第11号	知名町手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第12号	知名町ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第13号	知名町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第14号	知名町道路線の認定について	原案可決
議案第15号	知名町道路線名の変更について	原案可決
議案第17号	工事請負変更契約の締結について(令和2年度 下平川小学校屋内運動場大規模改造工事)	可 決
議案第18号	知名町債権管理条例の制定について	原案可決
議案第19号	知名町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第20号	知名町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第21号	知名町国民宿舎条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第22号	知名町フローラルパークの指定管理者の指定について	原案可決
議案第23号	知名町国民宿舎の指定管理者の指定について	原案可決
議案第24号	知名町フローラル館の指定管理者の指定について	原案可決
議案第25号	知名町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第26号	知名町廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第27号	知名町営住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第28号	令和3年度知名町一般会計当初予算について	原案可決
議案第29号	令和3年度知名町国民健康保険特別会計当初予算について	原案可決
議案第30号	令和3年度知名町介護保険特別会計当初予算について	原案可決
議案第31号	令和3年度知名町後期高齢者医療特別会計当初予算について	原案可決
議案第32号	令和3年度知名町奨学資金特別会計当初予算について	原案可決
議案第33号	令和3年度知名町下水道事業特別会計当初予算について	原案可決
議案第34号	令和3年度知名町農業集落排水事業特別会計当初予算について	原案可決
議案第35号	令和3年度知名町合併処理浄化槽事業特別会計当初予算について	原案可決
議案第36号	令和3年度知名町土地改良事業換地清算特別会計当初予算について	原案可決
議案第37号	令和3年度知名町水道事業会計当初予算について	原案可決
議案第38号	工事請負契約の締結について(令和2年度 知名C団地D棟新築工事)	可 決
発議第1号	議員派遣について	決 定
決定第1号	閉会中の継続審査の件について	決 定
決定第2号	閉会中の継続調査の件について	決 定

## 1月

- 29日・議会勉強会
- ・ 沖永良部火葬場 落成式
- ・ 沖永良部火葬場 火入れ式
- 24日・沖泊海浜公園ボランティア作業
- 14日・「地域福祉へ向けて」講演会
- 12日・例月出納検査
- 9日・上城分団 消防車入魂式・祝賀会
- 6日・令和3年知名町消防出初式
- 4日・仕事始め
- ・ 金刀比羅宮新春祭
- 2日・第46回町内一周駅伝競走大会

## 12月

- 10日・第4回知名町議会定例会  
2日目
- 11日・第4回知名町議会定例会  
閉会
- 13日・知名町商工会合同忘年会
- 14日・例月出納検査
- 22日・令和2年第4回バス企業  
団議会定例会
- ・ 令和2年広域事務組合議  
会第2回定例会
- 29日・議長 年頭の挨拶の録音

## 3月

- 9日・第1回知名町議会定例会  
開会
- 4日・知名町社会福祉協議会理事会
- 3日・議会運営委員会
- 25日・議会勉強会
- 26日・令和3年度知名町奨学生推薦会
- ・ 上下水道運営委員会
- ・ 第1回知名町子ども・子育て  
会議
- 17日・県町村監査委員協議会 定期  
総会
- 16日・県町村議会議長会 第72回定  
期総会
- 15日・学校備品監査
- ・ 介護保険策定委員会
- 12日・例月出納検査
- 11日・出発式・出荷協議会
- 10日・全国離島振興市町村議会議長  
会第2回総会（ZOOM）
- 7日・第56回沖永良部島内一周駅伝  
競走大会
- 5日・議会と商工会役員と語る会

## 2月

- 16日・県町村議会議長会 第72回定  
期総会
- 15日・学校備品監査
- ・ 介護保険策定委員会
- 12日・例月出納検査
- 11日・出発式・出荷協議会
- 10日・全国離島振興市町村議会議長  
会第2回総会（ZOOM）
- 7日・第56回沖永良部島内一周駅伝  
競走大会
- 5日・議会と商工会役員と語る会



台風で被害を受けた知名漁港港岸壁

知名漁港災害復旧工事の現場説明

沖泊清掃ボランティア活動

### 編集後記

新年度を迎えるにあたり、いろいろな課題も出てきております。新型コロナウイルスのワクチンの接種はいつになるのか、今定例会一般質問においても多くの議員が質問されていました。テレビ、新聞でも毎日のように取り上げられて明るい話題が少なく思います。本町においては今、馬鈴薯が高値で取引されており、話をふると笑顔で話してくれます。花卉もトルコギキョウは高値が付き、畜産も復活傾向でいい値段がついていました。また、サトウキビも台風被害がほとんど無く収穫量もあがり、ハーベスターオペレーターも慌てている感じと聞きました。今年はいいぞと慌てず、事故には十分気を

付けて作業をしましょう。

また、新庁舎建設も始まります。ゼロカーボンシティー構想宣言の庁舎は、どんな物になるのか。そして、障がい者にも優しい造りをお願いしたいです。庁舎前道路と、庁舎入口にはモーダレイを設置し、点字ブロックの位置は、階段なら壁寄りにし、通路も手摺を触りながら歩行できるようブロック位置は気を配ってほしいです。

入学、新生活を迎える方達もコロナ対策を心掛けて前向きに頑張ってください。

議会広報委員 奥山 雅貴